

技能実習生へ感謝の意を

事業主の方で対応されたい



なかじま いちろう 議員 中島 一郎

他の課題よりも優先して取り組む考えは持っていない。貢献度の感謝の意は、むしろ事業主の方で対応をお願いしたい。

移住者支援

受け入れ体制の強化を総合戦略の中で検討

問 国の政策の一環として、黒潮町の漁業と縫製部門の進んだ技能・技術・知識を修得するために、現在97名の外国人技能実習生が入国している。実習期間の3年間は産業振興や財源の確保への貢献度は多大なものがある。町の施策として、感謝の意を表すことはできないか。

答 武政 総務課長

技能実習期間も3年間と短くて、現時点では行政課題が現れているとの認識は薄く、

答 大西 町長

黒潮町を知っていたら、情報は、情報発信が一番大事であ

り、実際に移住するとなると仕事の確保が課題となる。新たな移住者を獲得するために、政策の理念を地方版総合戦略の中で10月末を目途に策定する。

地域医療

専念できる環境づくりは運営存続に全力を尽くす

問 佐賀、拳ノ川診療所の医師が地域医療に専念できる環境づくりについては、定期的に各診療所へ出向き、医師との連携強化と医療体制の充実を図り、医師確保のネットワークづくりの予算措置をすべきではないか。

答 村越 地域住民課長

町における医療体制の現状と課題を整理して協議を重ね、各関係機関への協力要請に取り組み、運営存続に全力を尽くしていく。

河川対策

伊与木川の周辺整備は抜本的な対策を協議

問 伊与木川の可動堰が機能しなくなり、これが原因で平成20年度には上流に導流堤を施工した。しかし、土砂は年々堆積している。この土砂の除去はできないか。

また、この影響で坂折公園

答 今西 建設課長

土砂の除去は、県に対して積極的に要望活動を継続していく。坂折公園の橋梁は、今年度、更新時期を迎えるので、抜本的な対策ができるよう県と十分協議をしていきたい。



漁業技能実習生（佐賀小学校運動会にて）